

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2015年9月18日(金) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2014年5月2日(金)18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：(口腔病理学教室・2892)

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2014年7月8日(火) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

5科合同矯正セミナー

日 時：平成26年10月7日（火曜日） 18:30-19:30

場 所：D棟4階 第3講義室

主 催：顎顔面口腔矯正学教室・歯科補綴学第一教室、歯科補綴学第二教室
口腔治療学教室・歯科保存学教室

内 容：口腔治療科および保存科における歯の挺出の考え方や症例について近年、歯科治療において矯正治療はなくてはならないものである。しかしながら専門的知識を必要とすることから、必ずしも適応できるとは限らない。そこで今回のセミナーでは、う蝕治療ならびに歯周治療と矯正治療の関わりやその適応などについて議論したい。

問い合わせ先：（歯科補綴学第二教室・2954）

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2014年11月21日(金) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2015年2月20日(金) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2015年6月15日(月) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

5科(補綴2科、口腔治療科、保存科、矯正科)連携合同カンファレンス

日時: 12月8日(火) 18:00～

場所: D棟4階第三講義室

主催: 5科(補綴2科、口腔治療科、保存科、矯正科)共同開催

内容: この会のコンセプトは、様々なMTM(Minor tooth movement)症例について補綴2科、口腔治療科、保存科、矯正科でカンファレンスを合同開催し、テーマごとに、内容を検討、相互の知識、スキルアップを狙うものである。

今回は、「挺出(Extrusion)」を題材に、補綴2科および保存科における治療症例を発表する。また矯正科から、補綴2科、口腔治療科、保存科から矯正科への紹介症例を矯正治療の経過とともに報告する。

問い合わせ先: (顎顔面口腔矯正学教室・2958)

総合症例検討会のご案内

臨床病理検討会

日時： 2016年2月5日(金) 18:00～19:00

場所： 第3実習室(C棟1階)

主催： 口腔外科学第一教室・歯科放射線学教室
口腔病理学教室・検査部

内容： 診断が困難であった症例などについて、臨床所見・画像所見・
病理所見を提示して検討し、理解を深める。

問い合わせ先：口腔病理学教室・2892

総合症例検討会のご案内

歯周インプラント治療に関する総合症例検討会

日時：2017 年 3 月 16 日（木） 17:30~19:00

場所：大阪大学歯学研究科 F 棟 5 階 弓倉記念ホール

主催：口腔治療学教室・咀嚼補綴学教室

講師：辻 翔太先生

演題：米国の専門医連携による歯周インプラント治療と専門医教育

内容：特別講師の辻翔太先生をお招きし、インプラント治療及び
歯周病治療を行った症例に関して、臨床所見、画像所見を
提示して、治療方針等について検討を行い、理解を深める。

問い合わせ先：口腔治療学教室・内線 2932

総合症例検討会のご案内

「小児の睡眠呼吸障害の特徴」 合同カンファレンス

日時： 2019年7月22日(月)18:00～19:30

場所： 歯学研究棟D棟3階 示説室

主催： 口腔外科学第一教室・顎口腔機能治療部・顎顔面口腔矯正学教室・
医学部附属病院小児科・連合小児発達学研究科・口腔生理学教室

内容： 小児の睡眠呼吸障害の特徴

医学部附属病院小児科における睡眠診療には、睡眠呼吸障害(SBD)、過眠、睡眠リズム障害など様々な睡眠疾患の患者が受診するが、その中でももっと多いのが閉塞性睡眠時無呼吸(Obstructive Sleep Apnea; OSA)である。原因としてはアデノイド増殖に伴う上気道の狭窄によるものが最多であるが、ダウン症や小顎をきたす症候群など、生得的な上気道狭窄リスクを持ったものもあり、重症化し治療に難渋するものもある。また、口蓋裂症例ではOSAによる鼻咽頭閉塞の解除と、嚥下時や構音時における鼻咽頭の閉鎖という相反する治療目的が並立し、耳鼻科、歯科領域との連携が必要になる。今回の検討会では、このような小児の睡眠呼吸障害の特徴と問題点について概説したうえで、以下の症例提示を行う。

- 1)重症OSAの治療に難渋しているダウン症の男児例
- 2)口唇口蓋裂のフォロー中OSAと診断され、CPAPを導入しアデノイド切除術を回避した女児例

問い合わせ先：(口腔生理学教室・2882)